

## 年 次 報 告

(2024 年 4 月～2025 年 3 月)

### 1. 2024 年度 JLP カリキュラム

JLP ウェブサイトより [「2024 年度カリキュラム一覧 \(PDF\)」](#) をダウンロード可

### 2. 教職員一覧

#### 1) 日本語教育プログラム教員 (アルファベット順)

	藤本 恭子	(2024 年 8 月 任期満了)
	金山 泰子	『ICU 日本語教育研究』編集委員 (2024 年 9 月～)
	久保 一美	
	三浦 綾乃	(2024 年 9 月 着任)
	西野 藍	『ICU 日本語教育研究』編集委員 (～ 2024 年 8 月)
	尾崎 久美子	
主任	小澤 伊久美	『ICU 日本語教育研究』編集委員
	坂田 麗子	
	桜木 ともみ	
副主任	澁川 晶	
	武田 知子	国際サマープログラム日本語教育主任

#### 2) 日本語教育プログラム職員

谷治 由美子	日本語教育プログラム事務室業務担当
野間 理恵	日本語教育プログラム事務室業務補佐

## 『ICU日本語教育研究』21号 投稿規定

2024年7月12日 修正

1. **投稿資格**：ICUの日本語教育プログラムの常勤・非常勤教員及び編集委員会が認めた者。共著の場合は、筆頭執筆者が上記の資格に該当すること。なお、依頼原稿はこの限りではない。
2. **提出期限**：
  - ① 投稿へのエントリー 8月31日 23:59（日本時間）まで
  - ② 投稿原稿 11月23日 23:59（日本時間）まで※ 投稿を希望する場合、①の期限内に必ずエントリーをすること。
3. **投稿原稿の内容**：
  - (1) 未発表のものに限る。二重投稿と認められた場合は不採択となる。
  - (2) 科学研究費補助金等による研究の報告書に掲載されたもの、未刊行の修士論文・博士論文の一部などは投稿できるが、採用決定後に提出する掲載原稿にその旨記載すること。
  - (3) 研究や調査実施時または論文執筆時に、関係者から成果公開についての承諾を得るなど倫理的配慮を行っており、また、著作権についても十分に配慮していること。
4. **投稿原稿の種類**：
  - (1) 論文
    - a. 研究……日本語教育及びその関連領域で行った研究について、研究課題や方法、データの分析と解釈を明確に示した上で、オリジナリティーのある研究成果を論証したもの。
    - b. 実践……日本語教育の領域で行った実践について、趣旨や根拠を明示した上で、共有することの意義を具体的に述べたもの。
    - c. 調査……日本語教育及びその関連領域に関して行った調査について、調査の目的や方法、及び分析・解釈を明示した上で、資料やデータの価値を具体的に論じたもの。
  - (2) 研究ノート……日本語教育及びその関連領域で行った萌芽的研究、少数事例の提示、研究の中間報告など、将来すぐれた研究につながる可能性のある内容が明確に記述されたもの。
  - (3) 報告……日本語教育に関連する教材や授業、イベント等について紹介することを目的として、具体的に報告したもの。
  - (4) 書評・紹介など
5. **原稿の使用言語**：日本語または英語
6. **原稿の長さ**：本文の文字数は、和文は20,000字、英文は 8,000語までとし、論文名、キーワード、要旨、図表・参考文献などを含めても15ページを超えないこととする。

7. **原稿の書式**：以下を参照のこと。詳細は、テンプレートを確認すること。
- (1) 原稿はWordで作成。A4版、横書き。余白は上下3.5cm、左右3cm、1行39字、1ページ39行で設定すること。
  - (2) 字体、文字のサイズは、テンプレートを参照すること。
  - (3) 論文と研究ノートには、要旨（和文400字以内、英文150語以内の双方）とキーワード（5語以内）を含むこと。論文と研究ノート以外は不要。
  - (4) 参考文献と注は、終わりにまとめてつけること。脚注とはしない。また参考文献は、本文中で引用、言及されている研究のみとする。
  - (5) 和文・英文ともに、引用の仕方、参考文献の書き方は、全て学会誌『日本語教育学会』執筆の手引き（4. 引用、5. 参考文献・資料）に準拠する。
  - (6) 発行はオンラインジャーナルとしてPDFで公開するが、図表等はA4サイズで印刷した場合にも読みやすいものを作成すること。
8. **提出方法**：以下を『ICU 日本語教育研究』21号 提出フォームで提出・回答すること。
- (1) 原稿本体：A4版、Word及びPDFファイル（上記の「5. 原稿の書式」及びテンプレートにある原稿の書式を満たしていること）。  
原稿には、執筆者名、所属機関名、執筆者名及び執筆者が特定できるような情報や連絡先などは書かないこと。また、本文中でも執筆者名が特定できるような表現はできるだけ避けること。
  - (2) 執筆者情報とチェックリスト
    - ① 原稿のタイトル（和文及び英文）
    - ② 投稿原稿の種類
    - ③ すべての執筆者氏名（和文及びアルファベット）、所属機関名
    - ④ 第1執筆者の連絡先住所、メールアドレス、電話番号
    - ⑤ 投稿論文チェックリスト
9. **採否**：査読結果を踏まえて、編集委員会で採否を決定する。採否の結果は、12月下旬に第1執筆者に通知する。
10. **電子化に関する権利**：ICU日本語教育プログラムは、本誌に掲載される全ての原稿を電子化媒体により複製・公開・送信する権利、あるいはその複製・公開・送信を外部機関に委託する権利を有する。
11. **著作権**：『ICU日本語教育研究』に掲載された原稿の著作権は、ICU日本語教育プログラムに帰属するものとする。また、執筆者は公開された論文等を再配布することができるが、その際にはICU機関リポジトリで公開されたPDFを使用し、その原稿が本誌に掲載されたものであることを、本誌名及び当該論文等が掲載された刊・号を明記して示さなければならない。その他、本規程に規定されていない事項については、著作権法に拠る。

問い合わせ先：〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2  
国際基督教大学 日本語教育プログラム事務室 気付 紀要担当  
email: jlp@icu.ac.jp  
Phone: 0422-33-3191

ICU 日本語教育研究 20

ICU Studies in Japanese Language Education 20

発行日 2025年3月31日

編集 『ICU 日本語教育研究』編集委員会

編集委員 小澤 伊久美・西野 藍・金山 泰子

発行所 国際基督教大学日本語教育プログラム

〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2

Eメール [jl原因@icu.ac.jp](mailto:jl原因@icu.ac.jp)

TEL 0422-33-3191

代表者 小澤 伊久美

制作 有限会社サンプロセス